



横浜
コミュニティカフェ
ネットワーク

横浜 コミュニティカフェ ネットワーク



- 居場所やサロン、
 - 地域交流拠点など
 - カフェ空間を活用して
 - 地域の課題解決に取り組む
 - コミュニティカフェ
- 地域と向きあい
 - 実践者として取り組む
 - 仲間からの声で、
 - 共に考え学び、高め合う
 - そんなつながりを目指して
 - 始まりました。

community
cafe





YCCN世話人紹介

| | | |
|-----|--------|----------------|
| 代表 | 齋藤 保 | 港南台タウンカフェ |
| 世話人 | 鈴木 智香子 | 大倉山ミエル |
| | 米田 佐知子 | 子どもの未来サポートオフィス |
| | 森 祐美子 | こまちカフェ |
| | 岩室 晶子 | シェアリーカフェ |
| | 五味 真紀 | ハートフル・ポート |
| 監事 | 名和田 是彦 | まちづくりフォーラム港南 |
| | 島津 禮子 | |

2024.1現在(順不同)

入会のご案内

●対象 横浜市内で、コミュニティカフェの運営や実践をされている方や関心のある個人・団体

●会費 個人会員 3,000円
団体会員 3,000円

メール・FAXなどでご連絡下さい。
別途詳細をご案内いたします。



横浜コミュニティカフェって?

ねらい

コミュニティカフェ運営者同士のつながりのきっかけづくりや、関係を深めることや、地域課題解決に取り組むための、地域との関係づくりを行う中間支援機能を高めるためのノウハウを可視化し、共有する学び合いや相互支援を目指します。

活動事業

- 交流事業 コミュニティカフェ運営者同士のつながりのきっかけづくりや、関係を深めるために、交流会やメーリングリストの設置、フォーラム等の開催を行います。
- 学び事業 コミュニティカフェの運営や中間支援機能を高めるためのノウハウを可視化し、共有する学び合いや支援事業を行います。
- 情報発信 コミュニティカフェの啓発や情報共有を行います。



H27(2015)年度から3年間、横浜市民活動支援センター自主事業として、カフェ型中間支援機能の創出・強化・普及に取り組みました。



横浜コミュニティカフェネットワークが生まれたワケ

2014年までの、横浜市内でのコミュニティカフェ立ち上げや、運営のサポートなどから生まれたネットワーク。現場からのこうした声から活動が始まりました。

- 地域交流拠点ワーキンググループ (2008年6月~11月) 4箇所のコミュニティカフェの成功事例や要因を実践者・有識者らで分析検討【計4回開催/延べ約60名参加】
- コミュニティカフェノウハウ移転事業(ハンズオン支援・フォーラム) (2010年1月) 全国各地へのノウハウ移転事業を実施【12箇所】成果を共有するためのフォーラムを開催【120名参加】
- コミュニティカフェフォーラム (2013年11月) 横浜市内のコミュニティカフェ実践者らが集い、地域ニーズや課題、事業化支援やネットワーク化、中間支援機能の必要性を検討【31名】
- コミュニティカフェ相談対応 個別相談やアドバイザー、講師など、コミュニティカフェの事業化や地域との関係づくり、行政との協働などのテーマでの相談やアドバイスを実施【2007年~/約35名へのサポート】



*記載内容や写真は代表や世話人が関わった事業や活動

